

学 報

第101号

平成14年8月



目次

学内ニュース

平成13年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び 大学院地域文化研究科学学位記授与式.....	1
平成14年度外国語学部入学式及び 大学院地域文化研究科入学式.....	1
留学生日本語教育センターREX事業事前研修開講式....	2
留学生日本語教育センター国費学部 留学生・研究留学生入学式.....	2
市民モニター聴講生制度.....	3
「東京外国語大学発祥の地」記念碑除幕式.....	3
運営諮問会議.....	4
アジア・アフリカ言語文化研究所 「アジア文字曼陀羅 - インド系文字の旅 - 」展.....	5
アジア・アフリカ言語文化研究所 竣工記念式典及びシンポジウム.....	6
名誉教授の称号授与(平成14年度).....	7
UMAPリーダーズプログラム2002.....	8
アジア・アフリカ言語文化研究所言語研修.....	9
留学生による公開教室「世界のことば」.....	9

人 事

人事異動.....	10
外国人教員(外国人教師)の異動.....	14
外国人研究員の異動.....	14

学 事

外国語学部外国人研究者の受入について...	14
公立大学研修員の受入について.....	15
平成14年度科学研究費補助金 交付決定について.....	15
奨学寄付金の受入について.....	19
民間との共同研究について.....	19
平成14年度内地研究員.....	19
平成14年度在外研究員.....	19
海外渡航.....	20

主要日誌

平成14年2月2日～平成14年8月1日.....	28
--------------------------	----

学内ニュース

平成13年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び大学院地域文化研究科学位記授与式を挙

「平成13年度外国語学部卒業式・学位記授与式及び、大学院地域文化研究科学位記授与式」が平成14年3月26日（火）午前11時から府中市「府中の森芸術劇場」において挙行されました。式では、混声合唱団「コール・ソレイユ」による大学歌合唱の後、外国語学部の卒業生744名に卒業証書・学位記が、大学院地域文化研究科の博士前期課程修了者115名、博士後期課程修了者7名に学位記が授与されました。また、最後にオーケストラによる祝典曲が演奏され、式は終了しました。



平成14年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式を挙

「平成14年度外国語学部及び大学院地域文化研究科入学式」が平成14年4月9日（火）午後1時30分から府中市「府中の森芸術劇場」において挙行されました。式では、混声合唱団「コール・ソレイユ」による大学歌合唱の後、外国語学部の入学者809名、大学院地域文化研究科の博士前期課程入学者134名、博士後期課程入学者29名の入学が許可されました。また、最後にオーケストラによる祝典曲が演奏され、式は終了しました。



R E X 計画事前研修開講式

留学生日本語教育センターは、4月8日、平成14年度のR E X計画（外国教育施設日本語指導教員派遣事業）事前研修開講式を行った。

カナダ・アメリカ・連合王国・オーストラリア・ニュージーランド・中国・パラオ共和国への派遣予定者21名が参加し、総務省から牛山国際室課長補佐、文部科学省から田中国際教育課長、本学からは池端学長、在間副学長、高橋副学長等が出席し、総務省牛山国際室課長補佐、文部科学省田中国際教育課長、池端学長から挨拶があり、約3か月の事前研修がスタートした。



国費学部留学生・研究留学生入学式

留学生日本語教育センターは、4月10日、25か国から国費学部留学生63名と研究留学生6名を受け入れ、入学式を行った。

横田センター長の入学許可・告辞のあと、文部科学省荒木留学生課課長補佐、池端学長から挨拶があった。

式後は、来賓を含め留学生・センター教職員との懇談会が行われ、留学生は日本留学の第一歩を踏み出した。



市民モニター聴講生制度を実施

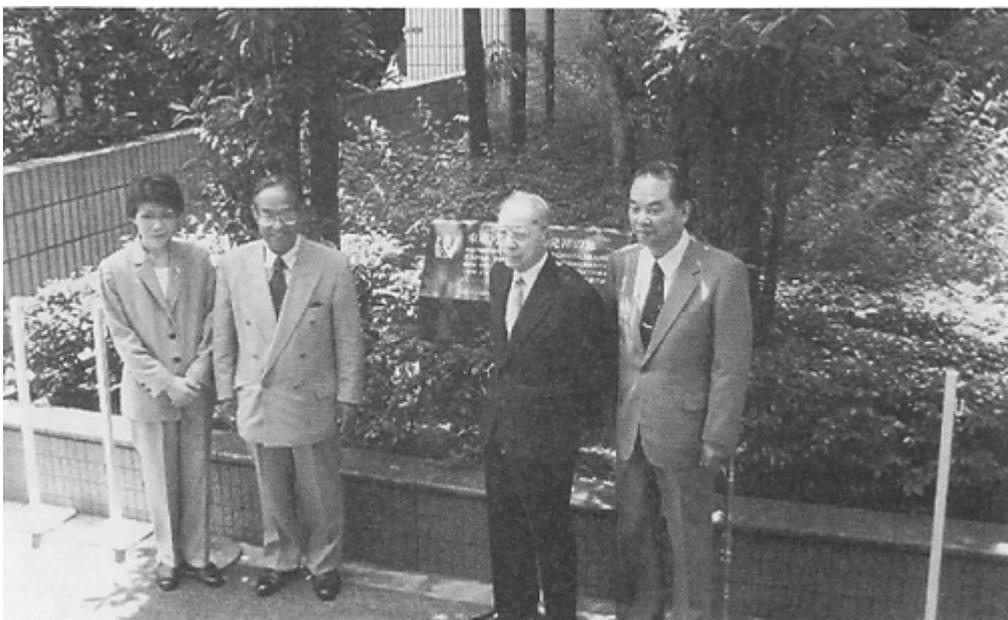
平成14年4月より、主に府中市民を対象とした市民モニター聴講生制度を開始しました。市民モニター聴講生制度とは、市民リカレント聴講生制度（仮称）の本格的実施に向けての試行であり、社会人が利用しやすい聴講制度のあり方に関する提言をしていただくモニターとして、本学の授業1科目を1年間、受講料無料で聴講できる機会を提供するものです。

今年度は10科目を公開し、総数42名のモニターが学生と共にキャンパスライフを開始しました。



「東京外国語学校発祥の地」記念碑除幕式

本学は、明治6年（1873年）11月に当時の東京府神田区一ツ橋通一番地（現・千代田区一ツ橋2 - 1 - 2・国立情報学研究所）に東京外国語学校として建学されました。本学が都内23区から移転することに伴い、一ツ橋の発祥の地に本学発祥の地の記念碑を設置したいとの声が本学OBからも寄せられ、本学建学百二十六年（独立百周年）の記念行事の一環として、設置を發起し、この度、国立情報学研究所敷地内に記念碑を設置することが出来、その記念碑の除幕を平成14年6月7日（金）12：30、鈴木幸壽外語会前理事長、中村博外語会理事長、池端学長、中嶋前学長により行いました。



平成14年度第1回運営諮問会議

平成14年度第1回運営諮問会議が平成14年6月7日(金)14:00~16:00如水会館松風の間において開催されました。当日は、阿部謹也(前一橋大学長)、石井米雄(神田外語大学長)、井内慶次郎(日本視聴覚教育協会会長)、小林和男(作新学院大学教授)、志村尚子(津田塾大学長)、高橋芽香子(元朝日新聞社国際本部副部長)、堤清二(財団法人セゾン文化財団理事長)、本間長世(成城学園長)、薬師寺泰蔵(慶應義塾大学法学部教授)の各委員が出席され、本学からは池端学長、在間副学長、高橋(正)副学長、中原事務局長をはじめ各部局長等10名が出席されました。

会議では、本間委員を議長に選出した後、始めに池端学長から「国立大学等の独立法人化に関する調査検討会議」より3月26日に法人化の基本的な制度設計をとりまとめた最終報告書「新しい『国立大学法人』像について」を踏まえた本学の法人化対応について主に組織、財政問題の問題点に関して説明があり、委員からは「運営協議会委員に大学として何を期待しているのかを明確にすれば学外者の人選はできる」、「現在の運営諮問会議の構成員を毎週集めることは不可能だ」、「外部の力を取り入れていくことが大切であり、役員に関しては、公募するなど新しい息吹を取り入れることが大事である」等の意見が寄せられ、次いで、池端学長から、本学ブランドデザインの中から主に「本学が我が国の高等教育・研究において担っている役割を自覚し、今後どの方向に取り組み、発展していったらよいか、特に高度専門職業人の養成と日本語教育について」の説明があり、委員からは「東京外国語大学で学んだ日本語が今の一番きれいな、正統な日本語だという權威が作れるようならばらしい」、「高度な職業人を大学が育成しても社会に受け入れる枠が狭く、学生がおろおろしている」、「特化コースを設定し、それに対応する教員を集めるより、学生を外国に出していく方が効果的だ」、「日本語の教育法を研究しているところは、日本にはあるようでない。国別に日本語教育法が必要であり、それを開発できるのは、外大だけだ」、「日本語教育の拠点化を是非お願いしたい。日本語教育の必要性を痛感できるのは、外国語教育をした方々である」、「広い意味での日本語教育を日本人に対する生涯教育の中に位置づけていただきたい」、「東京外国語大学は、何を売り物に、どういう風にするのか学生に見えてこない。ネームバリューを売り物にして、26言語をきちんと教える。それも府中に来いというのではなく、ビジネスマンを対象に霞ヶ関とか丸の内に積極的に出て行ってほしい」、「これらの意見を実施するためには、制度をいじる必要がある。また、教員配置、定員配分など大きな問題があり、それをどうするかが学長の宿題である」等、今後の本学の運営にとって貴重な意見が多数寄せられました。



アジア・アフリカ言語文化研究所展覧会
「アジア文字曼陀羅～インド系文字の旅」を開催

アジア・アフリカ言語文化研究所では、2002年6月28日（金）から8月2日（金）まで、国立民族学博物館との共催による文字の展覧会「アジア文字曼陀羅～インド系文字の旅」を開催しました。

研究所では現在、文字に関するさまざまな研究を意欲的に進めており、この展覧会は、そうした研究の成果を広く一般に公開する試みとして企画したものです。

インド系文字の仲間は、その驚くべき多様性、伝播（でんぱ）のひろがりの規模などから、世界でも珍しい文字のグループですが、今回の展覧会では、こうしたインド系文字の伝播を「旅」に見立てて展示を構成しました。

会場の一つ、文献資料室では、研究所が収集した所蔵品と国立民族学博物館所蔵の「中西コレクション」の中から選りすぐりの品を展示しました。もう一つの会場、資料展示室は、インド系文字により親しんでいただくための空間とし、インド系の文字をさまざまな角度から理解するためのパネルをはじめ、年代物のタイプライターや活字、当展特製の「識字力検査表」、また「グラマニメーション」や「モジモジフォン」などのコーナーを設けました。

この展覧会は研究所にとっては初めての展覧会でしたが、来観者数はのべ1,467名を数え、好評のうちに閉幕を迎えることができました。

詳しい内容につきましては、展覧会の公式ホームページ（<http://www.aa.tufs.ac.jp/i-moji/>）を是非ご覧ください。



本展は、下記の組織およびプロジェクトの研究成果の一部です。アジア・アフリカ言語文化研究所附属情報資源利用研究センター（IRC）（1997～2006）／文部科学省COE拠点形成プログラム『アジア書字コーパスに基づく文字情報学の創成（GICAS）』（2001～2005）／新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）産業技術研究事業費助成金『多言語処理技術の基盤整備』（2000～2002）。今回の展示等に用いたフォントの一部は、文部科学省科学研究費補助金「古典学のための多言語処理システムの構築」（特定領域「古典学の再構築」）の成果として開発されました。

アジア・アフリカ言語文化研究所棟竣工記念シンポジウムを開催

アジア・アフリカ言語文化研究所は6月29日、学内マルチメディアホールにて研究所の新棟竣工を記念する一般公開シンポジウム、「だれが世界を翻訳するのか - アジア・アフリカの未来から」を開催した。

同シンポジウムは、「翻訳」という作業概念の導入を介してアジア・アフリカ地域を対象とする人文諸科学のフィールド研究に新たな分析領野を獲得することを目的としたもので、基調報告、3つの独立セッション(セッション1「だれのための言語科学か - 普偏文法という幻想」、セッション2「21世紀に国民国家をつくる - 反復と翻訳の向こう側へ」、セッション3「多元性の海を泳ぎわたる通訳たち - 言葉、モノ、権力の謀介者」)、および総括討論の構成により討議がなされた。所内からは7名、所外からは8名の研究者が基調報告、セッション報告、コメンテーターとして口頭発表を行い、シンポジウム全体としては研究所の共同研究員をはじめとする約130名の参加者が得られた。

なお、シンポジウム終了後、大学会館にて新棟竣工記念レセプションが開催され、文部科学省の吉川学術機関課長、国立民族学博物館の石毛直道館長をはじめとし、学内外の関係者約60名が出席。盛大にアジア・アフリカ言語文化研究所の新棟完成を祝った。



名誉教授の称号授与（平成14年度）

牛島信明、奥平龍二、小澤周三、三谷恭之（外国語学部）、内藤雅雄、中嶋幹起、家島彦一（アジア・アフリカ言語文化研究所）の各氏に対し、名誉教授の称号が授与され、平成14年7月10日に授与式を行いました。



前列左から 中嶋名誉教授、内藤名誉教授、池端学長、三谷名誉教授、奥平名誉教授
後列左から 在間副学長、高橋副学長

東京外国語大学UMAPリーダーズプログラム2002

平成14年7月15日にUMAP（アジア太平洋大学交流機構）リーダーズプログラムの開講式を挙りました。7月15日から8月21日まで、6カ国1地域の大学間交流協定締結11大学から20名の留学生を受け入れ、短期集中プログラムを開催し、UMAP-UCTSによる単位互換を計画しています。

講義以外にも水曜日の午後、講演会を外国の大学からの講演者を招いて2回実施しました。

なお、日本語科目以外の専門科目は英語で授業を行い、専門科目には学部学生も登録があり、多国籍の学生相互による活発な意見交換が見られました。

上の写真は、7月15日（月）に行われた開講式の模様です。

下の写真は、勝又美智雄氏による授業風景（本学OB、日本経済新聞社国際部長）



アジア・アフリカ言語文化研究所平成14年度言語研修を開催

アジア・アフリカ言語文化研究所では、東京会場（アジア・アフリカ言語文化研究所）においてバリ語・ネワール語研修を7月22日から8月30日まで、大阪会場（大阪社会福祉指導センター）においてタイ語研修を8月1日から9月11日まで実施。本研修は、昭和49年度から毎年夏に、アジア・アフリカ地域の言語文化に関する調査研究やその他の専門的業務を支援する目的で、主に初心者を対象とした基礎学習中心の短期集中型言語研修として実施され、専門研究者と母語話者とが全講義いっしょに会話や読み書き等を中心に教えるもの、母語話者から直接聞き出し記録・修得を目指すもの、あるいは、文語文の講読を中心に教えるものなど、アジア・アフリカ言語文化研究所の日頃の研究活動を生かした特長ある言語教育となっている。これまでに46言語（延82言語）の研修を実施している。

ネワール語言語研修風景



留学生による公開教室「世界のことば」を実施

平成14年7月31日から8月2日までの3日間、国際交流会館交流事業の一環として、地域の小学生・中学生を対象に国際交流会館在住の留学生が講師となって、自分の国の言葉（6名6カ国語）を教える公開教室「世界のことば」を実施しました。（於：国際交流会館）



熱心に教える留学生



閉講式終了後
（館長、留学生を囲んで）

人 事

人事異動

平成14年3月31日発令 教育系職員

定年退職	(外国語学部教授)三 谷 恭 之
定年退職	(外国語学部教授)奥 平 龍 二
定年退職	(外国語学部教授)小 澤 周 三
定年退職	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)家 島 彦 一
定年退職	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)森 幹 男
辞 職	(外国語学部教授)小 野 澤 純
辞 職	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)内 藤 雅 雄
辞 職	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)中 嶋 幹 起

平成14年3月31日発令 事務系職員

定年退職	(学務部留学生課課長補佐)梅 田 由美子
辞 職	(附属図書館事務長)黒 沢 黎 子
辞 職	(附属図書館総務係員)内 山 隼 樹

平成14年4月1日発令

東京外国語大学運営諮問会議委員

(前一橋大学長)阿 部 謹 也
(財団法人日本視聴覚教育協会)井 内 慶次郎
(大学評価・学位授与機構)木 村 孟
(作新学院大学教授)小 林 和 男
(津田塾大学)志 村 尚 子
(元朝日新聞社国際本部副本部長)高 橋 芽香子
(財団法人セゾン文化財団理事長)堤 清 二
(慶應義塾大学法学部教授)薬師寺 泰 蔵
(成城学園)本 間 長 世

平成14年4月1日発令 教育系職員

外国語学部長、評議員	(外国語学部教授)馬 場 彰
大学院地域文化研究科長、評議員	(外国語学部教授)立 石 博 高
保健管理センター所長、評議員	(保健管理センター教授)井 上 哲 文
評議員(外国語学部選出)	(外国語学部教授)小 林 二 男
評議員(外国語学部選出)	(外国語学部教授)高 垣 敏 博
評議員(外国語学部選出)	(外国語学部教授)八 尾 師 誠
評議員(大学院地域文化研究科選出)	(外国語学部教授)敦 賀 陽一郎
評議員(留学生日本語教育センター選出)	(留学生日本語教育センター教授)田 山 のり子
評議員(アジア・アフリカ言語文化研究所選出)	(アジア・アフリカ言語文化研究所教授)内 堀 基 光
外国語学部教授	(外国語学部助教授)宇佐美 まゆみ
外国語学部教授	(外国語学部助教授)松 浦 寿 夫
外国語学部教授	(外国語学部助教授)村 尾 誠 一
外国語学部教授	(外国語学部助教授)柴 田 勝 二
外国語学部教授	(外国語学部助教授)鈴 木 茂
外国語学部教授	(外国語学部助教授)吉 田 ゆり子
外国語学部教授	(外国語学部助教授)高 橋 寿 一
外国語学部助教授	(外国語学部講師)川 上 茂 信

外国語学部助教授	(外国語学部講師)	海野多枝
外国語学部助教授 任用更新(～平成17年3月31日)	(外国語学部講師)	巖基珠
外国語学部助教授	(外国語学部講師)	千田有紀
外国語学部助教授	(総合文化講座)	山口裕之 (新規採用)
外国語学部助教授	(地域・国際講座)	新熊隆嘉 (新規採用)
外国語学部助教授	(地域・国際講座)	倉石一郎 (新規採用)
外国語学部講師(言語・情報講座) 任期(～平成17年3月31日)	(外国語学部助手)	林俊成
外国語学部講師(言語・情報講座) 北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科情報処理学専攻助手)		望月源
外国語学部講師	(総合文化講座)	武田千香 (新規採用)
外国語学部講師	(地域・国際講座)	左右田直規 (新規採用)
大学院地域文化研究科教授(対照言文情報講座)	(外国語学部教授)	野間秀樹
大学院地域文化研究科助教授(対照言文情報講座)	(外国語学部講師)	伊藤英人
留学生日本語教育センター教授	(留学生日本語教育センター助教授)	伊東祐郎
アジア・アフリカ言語文化研究所教授	(アジア・アフリカ言語文化研究所助教授)	峰岸真琴
アジア・アフリカ言語文化研究所助教授	(アジア・アフリカ言語文化研究所助手)	呉人徳司
アジア・アフリカ言語文化研究所助教授	(静岡大学人文学部助教授)	河合香吏
アジア・アフリカ言語文化研究所助教授		近藤信彰 (新規採用)
アジア・アフリカ言語文化研究所助手		太田信宏 (新規採用)
任用更新(～平成16年3月31日)	(外国語学部教授)	GORDON JAN BAKER ごーどん じゃん べーかー

備考(学外への異動)

外国語学部教授	牛島 信明	琉球大学文学部教授
アジア・アフリカ言語文化研究所助教授	本田 洋	東京大学大学院人文社会系研究科助教授

平成14年4月1日発令 事務系職員

企画広報室長	(富山医科薬科大学総務部庶務課長)	大月晴夫
学務部入試課長	(文部科学省研究開発局地震調査研究課振興係長)	早川知宏
附属図書館事務長	(三重大学附属図書館情報管理課長)	本橋文次郎
研究協力課課長補佐	(東京大学総務部人事課福利掛長)	森啓介
学務部教務課課長補佐	(東京大学総務部学務課専門員(企画調査担当))	中田幸夫
学務部留学生課課長補佐	(学務部留学生課専門職員)	谷川かつ子
総務課専門員(命・大学運営担当)	(総務課専門員(秘書等担当))	福井光雄
施設課専門員(命・施設整備担当)	(文部科学省大臣官房文教施設部施設企画課専門職)	丸山義晴
企画広報室専門員(命・企画・調整等担当)	(総務課総務係長)	成瀬智
学務部教務課専門職員(命・記録担当)	(学務部教務課専門職員)	伊藤宜司
学務部学生課専門職員(命・課外教育担当)	(学務部学生課専門職員)	大圖栄治
学務部学生課専門職員(命・厚生担当)	(研究協力課国際交流係長)	原田正樹
学務部留学生課専門職員(命・短期留学担当)	(学務部教務課専門職員)	梅山敏行
学務部留学生課専門職員(命・留学生日本語教育センター総務担当)	(学務部留学生課専門職員)	斉藤眞一郎
学務部留学生課専門職員(命・留学生日本語教育センター学務担当)	(学務部留学生課専門職員)	富田了
学務部留学生課専門職員(再任用)	(学務部留学生課課長補佐)	梅田由美子

総務課総務係長	(学務部教務課教務係長)	加藤 淳
総務課人事第一係長	(総務課職員係長)	三浦 登
総務課人事第二係長	(東京大学工学系研究科等総務課庶務掛長)	米山 浩
会計課総務係長	(会計課総務・企画係長)	大西 洋之
会計課管財係長	(会計課給与・経理係主任)	小林 浩
会計課出納係長	(会計課給与・経理係長)	内村 啓子
会計課経理係長	(会計課契約・物品第二係長)	富田 章
会計課用度係長	(会計課契約・物品第一係長)	奥山 謙二
研究協力課総務係長	(研究協力課総務・企画係長)	水村 直人
研究協力課研究協力第一係長	(研究協力課研究振興係長)	名倉 武二郎
研究協力課研究協力第二係長	(研究協力課研修・共同利用係長)	佐藤 静子
研究協力課国際交流係長	(会計課管財係長)	山田 政博
企画広報室運営企画係長	(企画広報室企画・広報係長)	藤崎 英朗
企画広報室広報企画係長	(総務課人事係長)	齋藤 広明
企画広報室情報企画係長	(研究協力課情報システム係長)	今井 健二
学務部教務課教務第一係長	(学務部留学生課専門職員)	関根 彰
学務部教務課教務第二係長	(学務部教務課大学院係長)	中嶋 弘子
学務部入試課入学試験係長	(会計課予算係主任)	今坂 良明
学務部留学生課留学生教育係長	(学務部学生課専門職員)	佐藤 公生
学務部留学生課留学生日本語教育センター係長	(学務部留学生課留学生教育係長)	木村 明雄
附属図書館図書情報係長	(附属図書館目録情報係長)	山田 穰
附属図書館雑誌情報係長	(附属図書館資料サービス係長)	林 哲也
附属図書館資料サービス係長	(学務部留学生課留学生日本語教育センター係長)	金井 京子
会計課予算係主任	(研究協力課研究振興係主任)	元井 洋一
会計課出納係主任	(東京大学生産技術研究所経理課契約第二掛員)	細谷 晶夫
会計課用度係主任	(会計課契約・物品第二係主任)	近藤 晴彦
会計課用度係主任	(研究協力課情報システム係主任)	萩原 啓一
施設課電気係主任	(浜松医科大学学務部施設課)	高井 裕高
学務部教務課教務第一係主任	(学務部教務課教務係主任)	西浦 数雄
附属図書館総務係主任	(附属図書館研究所図書係主任)	栗瀬 篤司
命・附属図書館図書情報係主任	(命・附属図書館研究所図書係主任)	須郷 知子
総務課人事第一係員	(総務課人事係員)	土井 健太郎
総務課人事第二係員	(総務課職員係員)	木村 智子
会計課総務係員	(会計課総務・企画係員)	富井 理恵
会計課出納係員	(会計課給与・経理係員)	水川 繭子
会計課用度係員	(会計課契約・物品第一係員)	大鳥 大
会計課用度係員	(会計課契約・物品第一係員)	幣 次 功一郎
会計課経理係員	(会計課契約・物品第二係員)	伊藤 竜治
研究協力課総務係員	(研究協力課研修・共同利用係員)	三浦 吉永
研究協力課研究協力第一係員	(研究協力課研究振興係員)	高坂 香
研究協力課研究協力第二係員	(総務課総務係員)	福田 華恵
企画広報室運営企画係員	(企画広報室企画・広報係員)	佐藤 由郎
企画広報室広報企画係員	(学務部入試課入学試験係員)	田邊 哲也
企画広報室情報企画係員	(研究協力課情報システム係員)	田中 義之
学務部教務課教務第一係員	(学務部教務課教務係員)	長谷川 武史
学務部教務課教務第一係員	(学務部教務課教務係員)	島津 尚子
学務部教務課教務第一係員	(学務部教務課教務係員)	加藤 友紀
学務部教務課教務第一係員	(文部科学省科学技術・学術政策局国際交流官付)	大野 智子
学務部教務課教務第二係員	(学務部教務課大学院係員)	伊藤 裕史
学務部入試課入学試験係員	(東京大学総務部人事課(併・文部科学省))	儘田 欣紀

附属図書館図書情報係員	(附属図書館目録情報係員)	上 田 誠 治
附属図書館図書情報係員	(附属図書館目録情報係員)	大 和 加寿子
附属図書館図書情報係員	(附属図書館目録情報係員)	前 嶋 淳 子
附属図書館雑誌情報係員	(学務部教務課教務係員)	小 林 こずえ

備考(学外への異動)

企画広報室長	竹 田 和 彦	文部科学省生涯学習政策局調査企画課分析調査官
学務部入試課長	廣 瀬 進	東京商船大学厚生課長
研究協力課課長補佐	長根尾 信義	東京大学経理部契約課課長補佐(用度担当)
学務部教務課課長補佐	佐久間 敬喜	鹿児島大学総務部国際交流課長
会計課専門員(大学移転推進担当)	山 本 芳 久	東京大学薬学部専門員(用度担当)
施設課専門員(大学移転整備担当)	安孫子 俊一	埼玉大学施設課課長補佐
企画広報室情報企画係長	早 竹 昭 人	香川大学経理部経理課専門職員(情報処理担当)
施設課電気係主任	齋 藤 晃 央	上越教育大学総務部施設課設備係設備主任
施設課機械係主任	田 牧 貴 教	福島大学施設課設備係長
施設課企画係長(併・文部科学省)	平 野 忠	
		文部科学省大臣官房文教施設部計画課庶務係員(併任解除)
総務課総務係員	伊 藤 進 吾	文化庁(平成14年4月1日付け 日本芸術文化振興会総務部総務課付主事補)

平成14年5月1日発令

東京外国語大学運営諮問会議委員 (神田外国語大学長)石 井 米 雄

平成14年7月1日発令 事務系職員

学務部留学生課留学生教育係員 長 谷 川 幸
(新規採用)

備考 学務部留学生課留学生教育係員 堀 純 子 特別休暇及び育児休業期間中の臨時的任用

外国人教員（外国人教師）の異動

職名・所属	氏名	国籍	招へい期間	備考
外国語学部 欧米第一課程 客員助教授（ドイツ語）	ビューカ・・シュテラ	ドイツ連邦共和国	14.4.1～16.3.31	ツォウベク・ウォルフガングの後任
外国人教師 欧米第二課程 客員助教授（スペイン語）	タニ・モラターヤ・ルミ	スペイン	14.4.1～16.3.31	クラビオト・グラシエラの後任
外国語学部 ロシア・東欧課程 客員助教授（ポーランド語）	シェラツカ＝バジュル・ボジェナ・ヤニナ	ポーランド共和国	14.4.1～16.3.31	
外国語学部 ロシア・東欧課程 客員助教授（チェコ語）	ホモラーチュ・イジー	チェコ共和国	14.4.1～16.3.31	
外国語学部 東アジア課程 客員助教授（朝鮮語）	申 明直	大韓民国	14.4.1～16.3.31	李 弘植の後任
外国語学部 東アジア課程 客員助教授（モンゴル語）	フレルバートル・ラムスレン	モンゴル	14.4.1～16.3.31	ダシルフムベ・ガルバートルの後任
外国語学部 南・西アジア課程 客員助教授（ウルドゥー語）	ジャミール・モイーヌッディーン	パキスタン・イスラム共和国	14.4.1～16.3.31	スヘール・アフマド・ハーンの後任
外国語学部 南・西アジア課程 客員助教授（アラビア語）	エルショルバギー・サルワ	エジプト・アラブ共和国	14.4.1～16.3.31	ハンサ・ワフィークの後任

外国人研究員の異動

職名・所属	氏名	国籍	招へい期間	備考
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	ハッサン・ハッサン・バクル	エジプト	13.9.1～14.8.31	14.4.30付退職
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	メンスキー・ウェルナー・フリートヘルム	ドイツ	14.2.8～14.8.31	
アジア・アフリカ言語文化研究所 外国人研究員	スチャヤ・イ・グステイ・マデ	インドネシア	14.5.27～15.2.28	

学 事

外国語学部外国人研究者の受入れについて

研究者氏名	国籍	受入れ教官	研究課題	受入れ期間
イ テ ムン 李 泰 文	韓国	月 脚 達 彦	朝鮮博覧会研究	2002.3.1～2003.2.28
オウ ジュッ シン 王 述 坤	中国	稲 田 雅 洋	日本近代文学の歴史的背景 - 明治期を中心にして -	2002.4.1～2003.3.31
トウ オウ フン 鄧 王 文	中国	宇 根 祥 夫	1 前近代の中越関係 2 ベトナムにおける「国語」 の定着過程について	2002.4.1～2003.3.31
イン イン メイ YIN YIN MAY	ミャンマー	川 村 太	アスペクトに基づく日・緬の動詞分類	2002.4.1～2003.3.31
チョウ エン 趙 婉	中国	柴 田 勝 二	在日外国人特に中国人の生活状況から見る日本の国際化	2002.4.1～2003.3.31

研究者氏名	国籍	受入れ教官	研究課題	受入れ期間
ワン マン ド ガー 王 満 徳 ガー 嘎	中国	温 品 廉 三	モンゴル古典における韻文の研究	2002.4.1 ~ 2003.3.31
ウン ド ス 温 都 蘇	中国	温 品 廉 三	モンゴル語ホルチン方言の研究	2002.4.1 ~ 2003.3.31
チョウ ギョク カ	中国	蓮 見 治 雄	口承文芸に見える家庭教育について	2002.4.1 ~ 2003.3.31
ソ ヤ ラ ト	中国	蓮 見 治 雄	モンゴル古典と古代文献との関係について	2002.4.1 ~ 2003.3.31
ピリグンダライ	中国	蓮 見 治 雄	モンゴル英雄叙事詩の心理学的研究	2002.4.1 ~ 2003.3.31
ハ ル チン フ 哈 日 沁 夫	中国	蓮 見 治 雄	モンゴル民謡と日本民謡の比較研究	2002.4.1 ~ 2003.3.31
サイ ジ ラ フ 色 吉 拉 夫	中国	蓮 見 治 雄	モンゴル文化の多角的研究	2002.4.1 ~ 2003.3.31
サキャ プルナ ラタナ Shakya, Purna Ratna	ネパール	藤 井 毅	19世紀のネパール・チベット・中国関係史	2002.4.1 ~ 2003.3.31
バオ シュアン ジアン 包 双 江	中国	箕 浦 信 勝	中国黒龍江省におけるモンゴル人の言語実態—コードスイッチングを中心に	2002.4.1 ~ 2003.3.31
ダ ラー フ 達 日 夫	中国	二 木 博 史	清代末期の内モンゴル社会の変容の研究	2002.5.1 ~ 2003.3.31
サイ ゾウ カ 蔡 増 家	台湾	小笠原 欣 幸	90年代の日本政治経済構造の変動	2002.6.16 ~ 2002.10.15
ハインリッヒ バトリック Heinrich, Patrick	ドイツ	井 上 史 雄	近代日本語研究史の社会言語学的考察	2002.7.2 ~ 2002.8.22 (若手外国人研究者短期研究プログラム)

公立大学研修員の受入れについて

氏名	所属	受入れ教官	研究題目	研究期間
狩野 キャロライン エリザベス	島根県立島根 女子短期大学 助教授	外国語学部 野 村 恵 造	日英表現の比較研究	2002.7.1 ~ 2002.9.30

平成14年度科学研究費補助金交付決定について

研究種目	所属	研究代表者	研究題目	決定額 (間接経費含む)
基盤研究(B)	外国語学部	小 泉 順 子	東南アジアのメタナラティブをめぐる総合的研究 国民国家の物語・ジェンダー・近代	千円 4,600
基盤研究(B)	外国語学部	吉 田 ゆり子	地域特性の歴史的形成に関する基盤的研究	3,900

研究種目	所 属	研究代表者	研 究 題 目	決定額 (間接経費含む)
基盤研究(B)	外国語学部	井 上 史 雄	現代東北方言の地理的・社会的動態の研究	千円 2,000
基盤研究(B)	外国語学部	齋 藤 照 子	東アジアにおけるグローバル化の新段階の学際的研究	3,400
基盤研究(B)	外国語学部	増 谷 英 樹	西洋近代における移民/ユダヤ/ディアスポラ	4,300
基盤研究(B)	外国語学部	渡 邊 雅 司	世界戦争とロシア 政治と文化の歴史的考察	5,200
基盤研究(B)	外国語学部	川 口 裕 司	インターネット技術を活用したマルチリンガル言語運用教育システムと教育手法の研究	4,700
基盤研究(B)	外国語学部	佐 野 洋	全電子化検定済み教科書データの解析と大規模日本語コーパスの構築	5,400
基盤研究(C)	外国語学部	高 垣 敏 博	スペイン語文法課題の検索データベース	500
基盤研究(C)	外国語学部	荒 このみ	1970年代以降のネイティブ・アメリカン文学研究とその表象的・文化史的考察	1,000
基盤研究(C)	外国語学部	敦 賀 陽一郎	フランス語における他動性と間接目的機能の統辞・語彙的研究	700
基盤研究(C)	外国語学部	谷 川 道 子	ドイツ現代表象文化におけるパラダイムチェンジの研究	1,100
基盤研究(C)	外国語学部	在 間 進	ドイツ語文の形成の規則体系	500
基盤研究(C)	外国語学部	成 田 節	日独対照構文論のための基礎研究 格、統語構造、結合価を中心に	500
基盤研究(C)	外国語学部	水 野 善 文	インド中世後期の文学理論とりわけラサ論の展開にみる古典サンスクリット文学の伝統	900
基盤研究(C)	外国語学部	月 脚 達 彦	「朝鮮近代民族・文化運動資料コレクション」に関する基礎的研究	1,000
基盤研究(C)	外国語学部	宇佐美 まゆみ	多文化共生社会における異文化コミュニケーション教育のための基礎的研究	1,400
基盤研究(C)	外国語学部	田 島 信 元	小学校教室場面における対話様式が学校文化獲得過程に及ぼす影響	1,700
基盤研究(C)	外国語学部	鈴 木 茂	ブラジルにおける「公定多文化主義」と歴史意識の変容	1,700
基盤研究(C)	外国語学部	西 永 良 成	フランスにおける「外国語」文学の成立理由とその現状	1,200
基盤研究(C)	外国語学部	水 林 章	フランス16～19世紀における公共的世界・公衆の出現と変容	1,400
基盤研究(C)	外国語学部	富 盛 伸 夫	スイス・ロマンシュ語における新語形成と受容プロセスの研究	800

研究種目	所 属	研究代表者	研 究 題 目	決定額 (間接経費含む)
基盤研究(C)	外国語学部	関 口 時 正	ポーランド 防壁 神話と ヨーロッパ 像	千円 800
基盤研究(C)	外国語学部	亀 山 郁 夫	スターリン時代の文化政策における検閲システムをめぐる歴史的研究	1,400
基盤研究(C)	外国語学部	黒 沢 直 俊	中世ポルトガル語散文の形成への古伝語の影響に関するパソコンを用いた文献学的研究	900
基盤研究(C)	外国語学部	林 俊 成	音声認識技術及び多言語データベースを用いた多環境マルチメディア教材開発	1,700
若手研究(B)	外国語学部	川 村 大	古代日本語動詞の結合価に関する実証的研究	1,200
若手研究(B)	外国語学部	降 幡 正 志	音響音声学的手法によるインドネシア語・スダ語の音声分析	1,800
若手研究(B)	外国語学部	若 松 邦 弘	90年代イギリスの政治システム変容に関する研究	1,100
特定領域研究	外国語学部	中 川 裕	言語崩壊時における構造変化の動態的研究	1,800
特定領域研究	外国語学部	佐々木 あや乃	『シャーナーメ』の伝承とイラン人意識の形成	1,000
特定領域研究	外国語学部	上 田 広 美	東南アジア大陸部諸言語に関する文法・語彙調査	1,800
萌 芽 研 究	外国語学部	樋 口 靖	彙音妙悟の分析と校訂	800
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	内 堀 基 光	サラワク先住諸民族社会における自然環境認識の比較研究	5,590
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	宮 崎 恒 二	ボルネオ及びその周辺部における移民・出稼ぎに関する文化人類学的研究	12,350
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	石 井 溥	海外学術調査・フィールドワークの手法に関する総合調査研究	10,270
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	深 沢 秀 夫	地方独立制移行期マダガスカルにおける資源をめぐる戦略と不平等の比較研究	9,100
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	梶 茂 樹	アジア・アフリカにおける多言語状況と生活文化の動態	11,050
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	芝 野 耕 司	協調的ユビキタス多言語運用e-learnin環境の研究	9,490
基盤研究(A)	アジア・アフリカ言語文化研究所	Peri Bhaskararao	南アジア諸言語に関する基礎語彙・文法調査	8,840
基盤研究(B)	アジア・アフリカ言語文化研究所	真 島 一 郎	仏領西アフリカの植民地統治をめぐる住民側の記憶とその文字化保存に向けた調査	1,400
基盤研究(B)	アジア・アフリカ言語文化研究所	飯 塚 正 人	1990年代半ば以降のイスラーム世界におけるジハード理論の変容と実践の研究	2,700

研究種目	所 属	研究代表者	研 究 題 目	決定額 (間接経費含む)
基盤研究(C)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	河 合 香 史	東アフリカ牧畜社会の土地と自然資源をめぐる認識・利用・領有に関する人類学的研究	千円 1,800
基盤研究(C)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	永 原 陽 子	南部アフリカ人種関係史における「混血」と「クレオール」	1,600
基盤研究(C)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	豊 島 正 之	キリシタン文献国字本データベースに基づく字体・組版規範の研究	1,200
基盤研究(C)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	中 山 俊 秀	ヌートカ語に関する未発表言語資料の分析・処理および公開	1,500
若手研究(B)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	近 藤 信 彰	19世紀における都市テヘランの発展と変容	800
若手研究(B)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	塩 原 朝 子	ウダヤナ大学所蔵バリ語ロントル文献の転写・翻訳およびデータベース作成	1,000
若手研究(B)	アジア・アフリカ 言語文化研究所	陶 安 あんど	中国法典形成史 国家法の非国家的形成に関する通史的な考証	2,200
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	梶 茂 樹	言語の消滅・維持の動態論的研究	400
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	内 堀 基 光	象徴資源と生態資源への人類学的アプローチ	10,900
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	C. Daniels	知識資源の共有と秘匿	10,100
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	小 川 了	小生産物(商品)資源の流通と消費	9,500
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	中 山 俊 秀	北東シベリアとアラスカの高アジア諸語に関する緊急調査	2,300
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	梶 茂 樹	危機言語の記述とその動態論的研究 特に共通語との関係で	2,200
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	高 島 淳	古典学のための多言語文書処理システムの開発	3,800
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	飯 塚 正 人	イスラーム古典における死生観と生命倫理の研究	1,400
特定領域研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	中 見 立 夫	19世紀~20世紀初頭におけるモンゴル出版文化の社会史的考察	1,300
特別推進研究	アジア・アフリカ 言語文化研究所	Peri Bharskararao	アジア諸字コーパスに基づく文字情報学の創成	130,000
基盤研究(B)	留学生日本語教育 センター	町 田 宗 鳳	脳死・臓器移植に関する比較宗教学研究	3,200
基盤研究(C)	留学生日本語教育 センター	藤 村 知 子	WWW技術を利用した日本語教育のための自己教育支援環境の研究	1,700
基盤研究(C)	留学生日本語教育 センター	土 屋 順 一	外国人学習者の日本語作文キーボード入力過程の分析とデータベースの作成	1,000

研究種目	所 属	研究代表者	研 究 題 目	決定額 (間接経費含む)
基盤研究(C)	留学生日本語教育センター	横 田 淳 子	教科学習につながる外国人児童用日本語指導教材及び教授法の開発	千円 800
若手研究(B)	留学生日本語教育センター	羽佐田 理 恵	日本語の感情を表す擬声語・擬態語の意味の記述 日本語学習者への教材化にむけて	1,100

奨学寄附金の受入れについて

氏 名	所 属	職名	目 的	寄 附 者	金 額
池 端 雪 浦	東京外国語大学	学長	東京外国語大学の教育研究奨励のため	東京外語会	千円 1,500
小 川 英 文	外国語学部	助教授	「ラロ貝塚群の発掘」への研究助成	財団法人高梨学術奨励基金	400

民間との共同研究について

氏 名	所 属	職名	研 究 題 目	共同研究機関	研 究 期 間
町 田 和 彦	アジア・アフリカ言語文化研究所	教授	多言語機械翻訳システムの評価研究	(財)国際情報化協力センター	H14.7.1 ~ 14.12.31
田 島 信 元	外国語学部	教授	機能的脳画像法による教育・学習の脳内機構の解明	(株)公文公教育研究所	H14.8.9 ~ 15.3.31

平成14年度内地研究員

氏 名	所 属	職名	研 究 題 目	受 入 機 関	研 究 期 間
野 本 京 子	外国語学部	教 授	近現代日本農村における「小農」家族農業経営の存在形態 - 農村女性の役割の再検討という視点から -	東京大学大学院農学生命科学研究科	H14.9.5 ~ H15.2.28
中 川 裕	外国語学部	助教授	グイ語の記述的研究	東京大学大学院人文社会系研究科	H14.5.1 ~ H15.2.28

平成14年度在外研究員

氏 名	所 属	職名	研 究 題 目	主 滞 在 国	派 遣 期 間
和 田 忠 彦	外国語学部	教授	文芸翻訳理論に関する研究	イタリア	H14.7.1 ~ H15.4.30
相 馬 保 夫	外国語学部	教授	ヴァイマル・ナチ期労働者・労働運動史に関する研究	ドイツ	H14.8.1 ~ H15.5.31
千 田 有 紀	外国語学部	助教授	家族社会学の知識社会学に関する研究	アメリカ合衆国	H14.10.1 ~ H15.9.30

海 外 渡 航

1. 外国語学部

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
小 泉 順 子	助教授	タイにおけるグローバル化に関する資料収集(科研費 東京外国語大学)	タイ	H14 2.2 ~ H14 2.13
今 井 昭 夫	助教授	在米ベトナム人コミュニティの調査(科研費 東京外国語大学)	アメリカ合衆国	H14 2.11 ~ H14 2.16
宗 宮 喜代子	教授	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	アメリカ合衆国	H14 2.16 ~ H14 2.22
小 川 英 文	助教授	カガヤン河下流域の考古学調査にともなう出土遺物の整理・分析(科研費 東京外国語大学)	フィリピン	H14 2.16 ~ H14 3.9
石 井 和 子	教授	日本の文化無償協力プロジェクトの効果、及び問題点の評価調査を行う。(外務省)	インドネシア、タイ、フィリピン	H14 2.17 ~ H14 2.27
鈴 木 茂	助教授	文部科学省海外研究開発動向調査等に係わる派遣研究者として「ブラジルの民主化とエスニック・マイノリティー運動の動向に関する調査」を行う。(在外研究員等旅費)	ブラジル	H14 2.17 ~ H14 3.25
篠 原 琢	助教授	『東欧・中央ユーラシアの近代とネーション』に関する資料収集のため(科研費 北海道大学)	ドイツ、チェコ	H14 2.18 ~ H14 3.5
山 下 美知子	講師	日本とフィリピンの民族舞踊に関する講演と公演を行い、文化交流ひいては日比友好親善に貢献する。(フィリピン国家芸術文化庁)	フィリピン	H14 2.22 ~ H14 3.7
丹 羽 泉	助教授	調査、資料収集(科研費 東京外国語大学)	韓国	H14 2.26 ~ H14 3.3
川 口 健 一	教授	ホーチミン市人文社会科学大学との大学間交流協定締結についての具体的な検討、及びベトナム現代文学者との意見交換のため(自費)	ベトナム	H14 2.27 ~ H14 3.2
吉 富 朝 子	講師	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	韓国	H14 2.28 ~ H14 3.2
成 田 節	助教授	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	韓国	H14 2.28 ~ H14 3.2
西 永 良 成	教授	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	韓国	H14 2.28 ~ H14 3.2
野 間 秀 樹	教授	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	韓国	H14 2.28 ~ H14 3.2
宗 宮 喜代子	教授	同時通訳養成教育推進緊急プロジェクトのため(在外研究員等旅費)	韓国	H14 2.28 ~ H14 3.2
水 野 善 文	助教授	中世ヒンディー写本の調査(科研費 東京外国語大学)	イギリス	H14 2.28 ~ H14 3.10
渡 邊 啓 貴	教授	科学研究費補助金による研究テーマに関する現地での聴き取り調査・資料収集・意見交換(科研費 静岡県立大学)	アメリカ合衆国	H14 3.4 ~ H14 3.10
奴田原 睦 明	教授	我が国の文化無償協力プロジェクトの効果、及び問題点の評価調査を行うため。(外務省)	チュニジア、モロッコ、イラン	H14 3.4 ~ H14 3.16

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
海 野 多 枝	講師	ロンドン大学講師D・ブロック氏との共同研究の遂行及び研究遂行上必要な研修を行う。ロンドン大学図書館での資料収集も行う。(自費)	イギリス	H14.3.13 ~ H14.4.1
巖 基 珠	講師	研究テーマと関連した先行研究調査及び周辺資料調査(科研費 東京外国語大学)	韓国	H14.3.14 ~ H14.3.25
相 馬 保 夫	教授	研究打ち合わせ、資料収集(科研費 東京外国語大学)	ドイツ	H14.3.17 ~ H14.3.23
丹 羽 泉	助教授	調査、資料収集(科研費 東京外国語大学)	イギリス	H14.3.18 ~ H14.3.26
八尾師 誠	教授	テヘラン大学との大学間交流協定締結に向けての予備折衝及びイラン学センターにて資料の調査・収集も行う。(自費)	イラン	H14.3.18 ~ H14.4.15
佐 藤 公 彦	教授	北京日本学研究中心にて日本側主任教授としてのセンター運営業務、日中文化比較研究に関する講義等を行う。(国際交流基金)	中国	H14.3.24 ~ H15.3.30
二 木 博 史	教授	国際会議に出席し、研究発表を行う。内モンゴル大学モンゴル研究所において資料収集を行う。(自費及び、モンゴル国立大学 国際交流基金)	モンゴル、中国	H14.3.21 ~ H14.4.9
渡 邊 啓 貴	教授	科学研究費補助金による研究テーマに関する現地での聴き取り調査・資料収集・意見交換。(科研費 静岡県立大学)	フランス	H14.3.24 ~ H14.3.29
成 田 節	助教授	大学改革に関する資料収集(在外研究員等旅費)	ドイツ	H14.3.24 ~ H14.3.31
望 月 圭 子	助教授	台湾大学国際交流センターにて学生交換の打ち合わせ、台湾清華大学言語学研究所にて研究者との交流及び資料収集を行う。(自費)	台湾	H14.3.24 ~ H14.4.2
斉 藤 弘 子	助教授	音声資料収集のため(オランダは英語音声学の研究が盛んで資料も豊富なため)(自費)	オランダ	H14.3.26 ~ H14.4.7
沓 掛 良 彦	教授	現代ギリシア語の音声資料収集及びアテネ大学外国語学部日本語担当教員との意見交換(自費)	ギリシア	H14.3.27 ~ H14.4.8
佐々木 孝 弘	教授	レオ・フランク事件に関する史料収集(自費)	アメリカ合衆国	H14.3.31 ~ H14.4.8
高 橋 作 太 郎	教授	『アメリカ英語研究に関する文献解題』の作成(自費)	アメリカ合衆国	H14.4.1 ~ H14.6.26
高 垣 敏 博	教授	研究題目である「アメリカ合衆国におけるスペイン言語景観の観察・調査」による現地調査のため(科研費 東京外国語大学)	アメリカ合衆国	H14.4.1 ~ H14.4.8
宇 根 祥 夫	教授	ベトナム語の研究・授業のための資料収集(自費)	ベトナム	H14.4.1 ~ H14.4.8
中 野 敏 男	教授	戦後日本とアメリカの思想状況を相互に関連づける研究を行う。また、コーネル大学研究者との研究組織をつくるための打ち合わせ(自費)	アメリカ合衆国	H14.4.10 ~ 14.9.16
和 田 忠 彦	教授	フライアーノ財団による第29回国際フライアーノ賞審査委員として選考会議に出席、研究打合せ等(フライアーノ財団)	イタリア	H14.4.20 ~ H14.4.29

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
谷 川 道 子	教授	研究課題（ドイツ現代表象文化におけるパラダイム・チェンジの研究）の遂行及び国際共同研究遂行のため。（自費）	ドイツ	H14.4.20～H14.9.20
渡 邊 啓 貴	教授	本年4～5月にかけて行われるフランス大統領選挙の調査（インタビュー、資料・情報収集を行う）（日仏財団）	フランス	H14.4.24～H14.5.8
宇佐美 まゆみ	教授	香港日本語教育研究会より招へいされ、日本語教育セミナーにて講演を行う。（香港日本語教育研究会）	中国	H14.4.26～H14.4.28
宇佐美 まゆみ	教授	ヤンゴンにて日本語教育機関の視察及び留学中の本学大学院生の修士論文の指導、タイにて休学中の大学院生の博士論文の進捗状況について面談、関連領域の研究者との情報交換を行う。（自費）	中国、ミャンマー、タイ	H14.4.29～H14.5.7
月 脚 達 彦	助教授	日韓共同研究フォーラム総会に出席のため（日韓文化交流基金）	韓国	H14.5.10～H14.5.12
稲 田 雅 洋	教授	南京大学及び南京東南大学にて講演会、シンポジウムに招へいされ参加する。合わせて南京師範大学等で講演、講義を行う。更に上海国泰学院設立準備会等を訪問する。（自費および東南大学、南京大学）	中国	H14.5.18～H14.6.1
宇佐美 まゆみ	教授	ギリシアにおいて開催される「国際言語学会」に参加する。また翻訳を企画中の学術図書との交渉・打合せを行う。この会議参加前には、イスタンブール大学（トルコ）を訪問し研究者と情報交換・交流を行う。（自費）	トルコ、ギリシア	H14.5.19～H14.5.28
小 泉 順 子	助教授	タイにおけるジェンダー研究に関する資料収集（6月にこのテーマでリレー講義を行う準備のため）（自費）	タイ	H14.5.23～H14.5.31
一 藤 照 子	教授	比較経済思想及び東・東南アジア関係資料の閲覧・収集と比較経済思想研究者等との意見交換を行う。（自費）	アメリカ合衆国	H14.5.24～H14.5.29
山 下 美知子	講師	フィリピン独立104周年記念行事に参加するためシンガポールを訪れ、日本とフィリピンの民族舞踏に関する講演と公演を行い、文化交流については日本とフィリピンの友好親善に貢献する。（自費）	シンガポール	H14.6.6～H14.6.12
渡 邊 啓 貴	教授	6月9日、16日に行われるフランス総選挙の実態調査（主に聴き取り調査及び視察）（日仏財団）	フランス	H14.6.12～H14.6.18
和 田 忠 彦	教授	第21回グリーンザーネ・カヴール文学賞受賞式に招待され出席、及び直前の最終選考会にて審査に加わる。（グリーンザーネ・カヴール文学賞財団）	イタリア	H14.6.13～H14.6.18
田 島 信 元	教授	第5回国際文化研究活動理論学会大会に出席及び研究者と打ち合わせのため。（科研費 東京外国語大学）	オランダ	H14.6.17～H14.6.26
林 俊 成	講師	国際会議（ED-MEDIA 2002）への参加（科研費 東京外国語大学）	アメリカ合衆国	H14.6.22～H14.7.1
和 田 忠 彦	教授	文芸翻訳理論に関する研究のため。（在外研究員等旅費）	イタリア	H14.7.1～H15.4.30
金 井 光太郎	教授	革命期西マサチューセッツの地方史料及び関係史料の収集並びにその分野の第一人者の教授と研究打ち合わせを行う。（自費）	アメリカ合衆国	H14.7.3～H14.8.26

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
水野善文	助教授	日韓共同印度学仏教学術大会へ参加し、学会の動向を知るため。(自費)	韓国	H14.7.5 ~ H14.7.7
加藤雄二	講師	作家ヘンリー・ジェームズに関する国際学会に出席するため(自費)	フランス	H14.7.5 ~ H14.7.10
渡邊啓貴	教授	米欧関係の研究 - 米国を中心とする「同盟関係」の構造分析 - (国際交流基金)	アメリカ合衆国	H14.7.15 ~ H15.7.14
高橋寿一	教授	近年のドイツにおける都市・農林政策および法制度の動向に関して、大学及び土地・住宅開発公社を中心にヒアリングし、資料を収集する。(自費)	ドイツ	H14.7.17 ~ H14.8.6
篠原琢	助教授	『東欧・中央ユーラシアの近代とネーションに関する研究』の資料収集及び研究打ち合わせのため。(科研費 北海道大学)	ポーランド、チェコ、ドイツ	H14.7.21 ~ H14.8.27
高橋作太郎	教授	『アメリカ英語研究に関する文献解題』の作成及びアメリカ方言学会の年次大会に参加のため。(自費)	アメリカ合衆国	H14.7.22 ~ H15.3.31
巖基珠	助教授	論文と授業のための資料収集及び語学研修(自費)	韓国、中国	H14.7.22 ~ H14.9.23
オラス・ピーター・ブライアン	教授	UBCアジア学生部門、アジア研究所での研究と学生交換について調整、学会出席、国立カナダ図書館での調査(自費)	カナダ	H14.7.26 ~ H14.9.5
稲田雅洋	教授	『民権運動と民権家』に関する調査(自費)	イギリス	H14.7.29 ~ H14.8.7
田島陽一	講師	海外の開発に関する研究機関の視察 当該研究機関の研究者との研究交流 開発研究に関する資料収集のため(自費)	イギリス、オランダ	H14.7.29 ~ H14.8.11
佐々木あや乃	助手	『王書(シャナーメ)』関係の資料収集と撮影、シャナーメ研究者との意見交換(科研費 東京外国語大学)	イラン	H14.7.29 ~ H14.9.23
川口健一	教授	ハノイの人文・社会科学大学のベトナム文学研究者との意見交換および留学に伴う派遣学生の単位互換制度の整備等について具体的な話し合いを行う。資料収集も行う。(自費)	ベトナム	H14.8.1 ~ H14.8.11
相馬保夫	教授	ヴァイマル・ナチ期労働者・労働運動史に関する研究(在外研究員等旅費)	ドイツ	H14.8.1 ~ H15.5.31

2. 大学院

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
蕭幸君	助手	李昂の創作手法の究明のため、李昂の「夫殺し」の舞台である鹿港周囲を取材(自費)	台湾	H14.2.26 ~ H14.3.7
コシュマン・ジュリアン・ヴィクター	助教授	『戦後東アジアとアメリカの存在』研究プロジェクトのための資料収集等を行う。(コーネル大学)	アメリカ合衆国(サイパン島)	H14.3.11 ~ H14.3.18
中山智香子	助教授	ヨーロッパ経済思想史学会に出席し、ハイエクの自由主義経済思想に関する報告を行う。(自費)	ギリシャ	H14.3.12 ~ H14.3.19

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
西谷 修	教授	研究上の資料収集及び研究者との交流のため。とりわけ9.11以降のフランス各方面での対応、反応の調査と科研費研究(申請中)、民族博物館との共同研究のための外国人研究者招聘の打ち合わせ、及びドグマ人類学についての意見交換を行う。(自費)	フランス	H14.3.25 ~ H14.4.3
コシュマン・ジュリアン・ヴィクター	助教授	アジア学会に出席し、発表及び討論を行う。また、コーネル大学で資料収集を行う。(コーネル大学)	アメリカ合衆国	H14.3.27 ~ H14.4.9
コシュマン・ジュリアン・ヴィクター	助教授	Practice Performing Arts Schoolに依頼された講演を行う。また、シンガポール国立大学にて第二次大戦下の日本軍のシンガポール占領について研究を行う。(コーネル大学)	シンガポール	H14.4.25 ~ H14.5.7
コシュマン・ジュリアン・ヴィクター	助教授	市民社会論と動員に関する比較研究プロジェクトの研究のため(自費)	アメリカ合衆国、カナダ	H14.7.19 ~ H14.8.12

3. 留学生日本語教育センター

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
小松 由美	講師	ドクタープログラムの単位授与プログラム受講、大学見学、資料収集	アメリカ合衆国	H14.2.21 ~ H14.3.3
町田 宗鳳	教授	職員海外派遣研修引率(出張)	シンガポール、マレーシア	H14.2.23 ~ H14.2.28
伊東 祐郎	助教授	外国語テストに関わる研究実態調査、情報収集(出張)	イギリス	H14.2.24 ~ H14.3.2
町田 宗鳳	教授	国際交流協定締結大学と単位互換制度を確立するための予備調査(出張)	ドイツ、イギリス、スペイン、チェコ、スロバキア、イタリア、エジプト、ロシア	H14.3.3 ~ H14.3.31
藤森 弘子	助教授	REXプログラムに係る日本語教育事情調査等(出張)	オーストラリア	H14.3.4 ~ H14.3.8
中村 彰	講師	大学改革に関する調査(出張)	アメリカ合衆国	H14.3.5 ~ H14.3.13
横田 淳子	教授	国費外国人留学生の選考等に関する現地調査(出張)	スリ・ランカ	H14.3.9 ~ H14.3.13
谷 和明	教授	大学改革に関する調査(出張)	ドイツ	H14.3.18 ~ H14.3.30
内海 孝	教授	多文化社会アメリカにおける日本人社会の形成過程の研究	アメリカ合衆国	H14.3.18 ~ H14.3.30
酒井 順子	助教授	米国東部ハイスクールにおける第二言語習得に関する調査研究及び授業見学	アメリカ合衆国	H14.3.19 ~ H14.4.3
坂本 恵	教授	中国赴日本国留学生の予備教育	中国	H14.3.21 ~ H14.9.10
善如寺 俊幸	助教授	現地日本語教育事情視察、資料収集、情報交換及び支援	中国	H14.3.24 ~ H14.4.1

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
谷和明	教授	韓国文化政策開発院国際シンポジウム出席	韓国	H14.5.1 ~ H14.5.4
谷和明	教授	市民NPOによる地域文化活動に関する日本・ドイツ経験交流研究会出席及び情報・資料収集	ドイツ	H14.6.6 ~ H14.6.15
土屋順一	助教授	第3回日本語教育とコンピュータ国際会議出席(出張)	アメリカ合衆国	H14.7.10 ~ H14.7.16
中村彰	講師	日本語及び理論言語学に関する研究についての討論、日本語教育関係の資料・情報交換	アメリカ合衆国	H14.7.19 ~ H14.8.28
尾方理恵	講師	日本語教育事情の調査及び資料収集	ドイツ	H14.7.23 ~ H14.8.9
土屋順一	助教授	第15回日本語教育連絡会議出席及び現地事情視察、資料収集	イギリス、トルコ	H14.7.30 ~ H14.8.20
羽佐田理恵	講師	NSMワークショップ出席及び現地事情視察、資料収集(出張)	オーストラリア	H14.7.31 ~ H14.8.23

4. アジア・アフリカ言語文化研究所

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
芝野耕司	教授	ISO/IEC JTC 1/SC 32/WG 及び編集会議出席のため。((社) 情報処理学会情報規格調査会)	オーストリア	H14.2.16 ~ H14.2.24
内堀基光	教授	サラワク先住諸民族社会における自然環境認識の比較研究(科研費 東京外国語大学)	マレーシア	H14.2.16 ~ H14.3.16
眞島一郎	助教授	コートディヴォワール国民和解集会の緊急調査のため。(産学連携等研究費)	コートディヴォワール、フランス	H14.2.24 ~ H14.3.9
栗原浩英	助教授	ベトナム北部における開放政策の展開と地域的一体性の変容の調査のため。(科研費 東京大学)	中国、ベトナム	H14.2.25 ~ H14.3.2
高島淳	教授	古典学のための他言語処理システムの開発(科研費 東京外国語大学)	中国	H14.3.4 ~ H14.3.17
澤田英夫	助手	古典学のための他言語処理システムの開発(科研費 東京外国語大学)	中国	H14.3.4 ~ H14.3.17
星泉	助手	古典学のための他言語処理システムの開発(科研費 東京外国語大学)	中国	H14.3.6 ~ H14.3.17
黒木英充	助教授	「地中海世界における文化融合と文化対立 - 民族主義と多文化主義のゆくえ - 」に関する研究打ち合わせ及び資料収集(科研費 一橋大学)	トルコ	H14.3.10 ~ H14.3.31
中見立夫	教授	台湾大学関係図書に関連したロシア、ドイツ所蔵の古典籍調査(科研費 九州大学)	ロシア、ドイツ	H14.3.14 ~ H14.3.30
中嶋幹起	教授	東アジア東南海域交渉史上の通詞の辞書・教本編纂による貢献に関する研究(科研費 東京外国語大学)	中国	H14.3.16 ~ H14.3.20
栗原浩英	助教授	ロシアにおける地域研究再編の動向に関する調査(在外研究員等旅費)	ロシア	H14.3.16 ~ H14.3.31

氏名	職名	目的	渡航先	渡航期間
小川了	教授	文化無償協力評価調査のため(外務省)	コートディヴォワール、セネガル	H14.4.2 ~ H14.4.11
黒木英充	助教授	19世紀オスマン政府の外交政策の調査・研究(自費)	トルコ	H14.4.5 ~ H14.4.21
中見立夫	教授	文化無償協力評価調査のため(外務省)	中国、モンゴル	H14.4.10 ~ H14.4.17
ダニエルス・クリスチャン	教授	中国青蔵高原東部地域における羌族・チベット族の生活文化研究。(トヨタ財団)	中国	H14.4.27 ~ H14.6.28
芝野耕司	教授	ISO/IEC JTC 1/SC 32/WG 4 及び編集会議出席のため(国際議長として)((社)情報処理学会情報規格調査会)	韓国	H14.5.4 ~ H14.5.10
ペーリ・パースカララオ	教授	Digital South Asian Library における現地調査・資料収集及び研究者との打ち合わせ。(アジア諸字コーパスに基づく文字情報学の創成)(科研費 東京外国語大学)	アメリカ合衆国、インド	H14.5.20 ~ H14.6.25
西井涼子	助教授	第1回南タイ国際会議出席のため(在外研究員等旅費、国際研究集会研究員派遣旅費)	タイ	H14.6.11 ~ H14.6.21
近藤信彰	助教授	イランで革命後、初めて開かれる第1回イラン学学会に参加し、最新の研究状況を把握し、内外の研究者との交流を深める。(イラン学財団)	イラン	H14.6.13 ~ H14.6.24
小田淳一	助教授	インド洋クレオールその他言語使用状況の調査(科研費 東京外国語大学)	フランス	H14.6.18 ~ H14.7.4
豊島正之	助教授	浅井資料オンラインデータベース公開にむけての環境整備及び浅井所蔵「対訳教本」についての資料収集(科研費 東京外国語大学)	台湾	H14.6.20 ~ H14.6.23
中山俊秀	助教授	ヌートカ語に関する現地調査・資料収集・学会出席及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	カナダ、アメリカ合衆国	H14.7.3 ~ H14.8.21
深澤秀夫	助教授	現地研究者との情報交換・打ち合わせ及び周辺地域フィールドワーク(科研費 東京外国語大学)	マダガスカル、モーリシャス	H14.7.11 ~ H14.8.29
峰岸真琴	教授	資料収集及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	カンボジア	H14.7.14 ~ H14.7.18
内堀基光	教授	資料収集及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	マレーシア	H14.7.14 ~ H14.7.26
黒木英充	助教授	「オスマン帝国における国際・地域間コミュニケーション・システムの研究」をテーマに研究を行う(国際交流基金)	トルコ	H14.7.14 ~ H14.12.16
菊澤律子	助教授	インドネシア言語学会における研究報告とウダヤナ大学における学術交流(自費)	インドネシア	H14.7.16 ~ H14.8.4
豊島正之	助教授	学会参加及び研究者と打ち合わせ(科研費 東京外国語大学)	ドイツ、オーストリア	H14.7.21 ~ H14.7.28
中見立夫	教授	清朝文書史料の調査及び共同研究打ち合わせ	台湾	H14.7.23 ~ H14.7.28

氏 名	職 名	目 的	渡 航 先	渡 航 期 間
クリスチャン・ダニエルス	教授	ニューサウス・ウェールズ州立図書館のミッチェル閲覧室に保管されている中国移民関係史料の調査のため。(自費)	オーストラリア	H14.7.25 ~ H14.8.12
根 本 敬	助教授	日本占領期ビルマ関係資料調査及び現地研究者と研究打ち合わせ(委任経理金 東京外国語大学)	ミャンマー、タイ	H14.7.30 ~ H14.8.25

主 要 日 誌

月 日 曜	事 項
2月2日(土)	留学生日本語教育センター公開講座
4日(月)	学年末定期試験
6日(水)	外国語学部運営委員会 点検・評価委員会 外国語学部教務委員会 保健管理センター運営委員会
7日(木)	事務連絡会議 第2学期授業終了
8日(金)	外国語学部教授会 外国語学部入試委員会 学年末定期試験(2月21日迄) 留学生日本語教育センター公開講座
12日(火)	部局長懇談会 日本留学試験連絡会議
13日(水)	大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院博士後期課程コース委員会 大学院協議会 留学生委員会 学生委員会 私費外国人研究生(日本在住者)出願受付(2月18日迄)
14日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会 留学生日本語教育センター教授会
15日(金)	留学生日本語教育センター公開講座
18日(月)	外部評価委員会
20日(水)	外国語学部自己点検・評価委員会
22日(金)	留学生日本語教育センター公開講座
25日(月)	外国語学部前期日程入学試験
27日(水)	点検・評価委員会 将来計画検討委員会 評議会 図書館委員会
28日(木)	進路指導委員会 UMAP説明会(於:日本国際教育協会) 留学生日本語教育センタースピーチ大会
3月1日(金)	第2回多摩地区留学生担当者懇談会 留学生日本語教育センター中国赴日本国留学生予備教育に関する懇談会
4日(月)	事務連絡会議 外国語学部運営委員会 第2回教養講座 留学生スキー教室(3月7日迄 於:北志賀竜王)
5日(火)	外国語学部教授会 留学生委員会

6日(水)	外国語学部入学試験委員会 部局長等懇談会
7日(木)	外国語学部前期日程入学試験合格者発表 留学生日本語教育センター社会科見学
12日(火)	四大学学長懇談会(於:如水会館) 外国語学部後期日程入学試験
13日(水)	留学生春の見学旅行 学生委員会 施設整備委員会
14日(木)	外国語学部教授会 外国語学部教務委員会 外国語学部前期日程入学試験合格者入学手続(3月15日迄) アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会 留学生日本語教育センター教授会
15日(金)	大学院教授会 大学院協議会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院博士前期課程各コース委員会 留学生日本語教育センター修了式(於:府中の森芸術劇場)
18日(月)	外国人留学生修了式
20日(水)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部運営委員会 外国語学部広報委員会 私費外国人研究生(日本在住者)合格発表
22日(金)	外国語学部後期日程入学試験合格者発表
26日(火)	卒業証書・学位記授与式(於:府中の森芸術劇場) 外国語学部後期日程入学試験合格者入学手続(3月27日迄) 留学生日本語教育センター運営委員会
27日(水)	将来計画検討委員会 評議会 点検・評価委員会 私費外国人研究生入学手続(3月28日迄)
28日(木)	事務連絡会議 広報委員会
4月3日(水)	外国語学部教務委員会 国立大学長・大学共同利用機関長会議(於:三田共用会議所)
4日(木)	留学生日本語教育センター教授会
8日(月)	留学生日本語教育センターREX開講式
9日(火)	部局長等懇談会 入学式(於:府中の森芸術劇場)
10日(水)	科目履修ガイダンス 専攻別オリエンテーション

	外国人研究生等オリエンテーション 外国語学部運営委員会 外国語学部入学試験委員会 学生委員会 留学生日本語教育センター入学式	(7月12日迄) アンカラ大学関係者表敬訪問
11日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会	13日(月) 西東京地区初任職員研修(5月15日迄於:電気通信大学)
12日(金)	国大協臨時理事会(於:学生会館分館)	15日(水) 外国語学部入学試験委員会 図書館委員会
15日(月)	留学生日本語教育センター授業開始	学内競漕大会(於:戸田オリンピックボートコース)
17日(水)	外国語学部教授会 外国語学部教務委員会 外国語学部入試委員会 留学生委員会 スカラシップ資金運用委員会 岩崎民平奨学基金運用委員会	16日(木) 外国語学部国際交流委員会 アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会
18日(木)	履修登録(4月24日迄) 第85回関東甲信越地区国立学校等会計部課長会議(於:ラフレ埼玉) 平成14年度国立大学図書館協議会東京地区協議会総会(於:東京学芸大学)	17日(金) 留学生日本語教育センター高尾山ハイキング
19日(金)	国大協臨時総会(於:学術情報センター一橋記念講堂) 国立大学附置研究所長会議第5回常置委員会(於:東京ガーデンパレス)	20日(月) 平成14年度国立学校等経理部課長会議(5月21日迄 於:東京医科歯科大学) 平成14年度国立学校等事務情報化汎用システム操作説明会(5月21日迄 於:虎ノ門ホール)
24日(水)	点検・評価委員会 将来計画検討委員会 評議会 広報委員会 学生委員会 学生相談室運営委員会 岩崎民平奨学基金運用委員会	21日(火) 文部科学省共済組合主管課長会議(於:東京医科歯科大学) 国立大学附属図書館事務部課長会議(於:一橋記念講堂)
5月1日(水)	大学院教授会 大学院博士前期課程共通科目担当地域研究コース委員会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院協議会 西東京地区国立大学等人事担当課長会議(於:一橋大学)	22日(水) 外国語学部教授会 大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院協議会 保健管理センター運営委員会 留学生委員会
7日(火)	部局長等懇談会 四大学学長懇談会(於:如水会館) 施設の点検・評価及び5か年計画への取組状況に関するヒアリング(於:文部科学省)	23日(木) 第61回文部科学省所轄並びに国立大学附置研究所長会議総会(5月24日迄於:学生会館) 留学生日本語教育センター留学生健康診断(女子)
8日(水)	外国語学部運営委員会 外国語学部入学者選抜方法研究委員会 外国語学部教務委員会 学生相談室運営委員会 百周年記念教育研究振興基金運用委員会	27日(月) 国立大学事務局長会議(於:一橋講堂)
9日(木)	第42回共同利用研究所長懇談会(於:仙台国際ホテル) 留学生日本語教育センター教授会	28日(火) 文部科学省学生関係業務ヒアリング(於:文部科学省) 第3回教養講座
10日(金)	事務連絡会議 公開講座「ドイツ語入門」開講	29日(水) 情報公開委員会 将来計画検討委員会 評議会 学生委員会 外国語学部カリキュラム委員会 外国語学部入試情報処理委員会
		30日(木) 多摩地区国立大学事務局長懇談会(於:東京外国語大学) 留学生日本語教育センター留学生健康診断(男子)
		31日(金) 国大協理事会(於:学生会館分館)
		6月3日(月) 平成14年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会(於:メルパルクホール) 事務連絡会議

4日(火)	平成14年度国立大学等研究協力部課長会議(於:一橋記念講堂) 第74回国立大学学生関係部長(相当職)協議会(於:東京外国語大学)		大学院協議会 留学生委員会 施設整備委員会 外国語学部自己点検・評価委員会
5日(水)	外国語学部運営委員会 情報処理センター運営委員会 平成14年度国立学校学生関係部長・課長会議(於:東京医科歯科大学) 国立大学入学者選抜連絡協議会第23回大会(6月7日迄 於:メルパルク名古屋) 博士前期課程学務委員会	20日(木)	四大学連合附置研究所長懇談会(於:東京工業大学)
6日(木)	平成14年度国立学校等施設担当部課長会議(6月7日迄 於:三田共用会議所) 留学生日本語教育センター防災訓練	21日(金)	多摩地区国立大学学生関係副学長・部課長会議(於:東京学芸大学)
7日(金)	「東京外国語学校発祥の地」記念碑除幕式(於:国立情報学研究所) 運営諮問会議(於:如水会館)	24日(月)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会
10日(月)	国立学校及び施設等機関等総務部課長会議(6月11日迄 於:一橋記念講堂) 大阪外国語大学との懇談会(於:KKR東京) 第18回人文・社会科学系学長懇談会(於:KKR東京)	25日(火)	保健管理センター学内公開講座
11日(火)	国大協総会(6月12日迄 於:国立オリンピック記念青少年総合センター) 平成14年度国際企画担当部課長会議(於:一橋記念講堂) 科学研究費補助金海外学術調査(総括班)研究連絡会 北京語言文化大学代表団表敬訪問	26日(水)	点検・評価委員会 将来計画検討委員会 評議会 外国語学部広報委員会 外国語学部カリキュラム委員会 第49回国立大学図書館協議会総会(6月27日迄 於:鳥取県民文化会館)
12日(水)	外国語学部教授会 学生委員会 外国語学部教務委員会 平成14年度国立学校等幹部職員研修(課長級) (6月14日迄 於:国立オリンピック記念青少年総合センター)	27日(木)	国立大学入試担当課長連絡協議会(於:札幌センチュリーロイヤルホテル)
13日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会 留学生日本語教育センター教授会 平成14年度国立大学長会議(於:学士会館)	28日(金)	アジア・アフリカ言語文化研究所展覧会「アジア文字曼陀羅-インド系文字の旅-」(8月2日迄)
17日(月)	留学生日本語教育センター中間試験(6月18日迄) 国立大学附置研究所長懇談会(虎ノ門ホール)	29日(土)	アジア・アフリカ言語文化研究所竣工記念シンポジウム アジア・アフリカ言語文化研究所竣工記念式典
18日(火)	第28回関東地区課長補佐研修(6月21日迄 於:国民年金保養センターきつれがわ) 保健管理センター学内公開講座	7月1日(月)	事務連絡会議
19日(水)	大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会	2日(火)	第42回東京・関東甲信越地区国公立大学等学生指導職員研修会(7月5日迄 於:国立オリンピック記念青少年総合センター)
		3日(水)	外国語学部運営委員会 点検・評価委員会 大学院博士後期課程編集委員会 外国語学部入試委員会
		5日(金)	概算要求ヒアリング(於:文部科学省) 留学生日本語教育センターREX閉講式
		8日(月)	多摩地区国立大学長懇談会(於:東京農工大学) 留学生日本語教育センター期末試験
		9日(火)	部局長等懇談会 進路指導委員会
		10日(水)	名誉教授称号授与式 外国語学部教授会 外国語学部教務委員会 外国語学部入学試験委員会 留学生委員会 東外大ニュース発行委員会 平成14年度大学共同利用機関所長懇談会(第9回)(於:東海大学校友会館)
		11日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所教授会・所員会
		12日(金)	概算要求ヒアリング(於:文部科学省)

15日(月)	UMAPリーダーズプログラム開講式	24日(水)	大学院教授会 大学院博士前期課程学務委員会 大学院博士後期課程学務委員会 大学院協議会 大学院博士前期課程コース委員会 学生相談室運営委員会
16日(火)	四大学学長懇談会(於:如水会館)	25日(木)	東京外国語大学事務官OB会 第40回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会及び2002年度地方部会総会(7月26日迄 於:青山学院大学)
17日(水)	外国語学部教授会 外国語学部入学試験委員会 外国語学部論集委員会 学生委員会 教務委員会 図書館委員会 国際交流委員会 留学生日本語教育センター歌舞伎鑑賞教室	31日(水)	点検・評価委員会 将来計画検討委員会 評議会 外国語学部入学試験委員会
18日(木)	留学生日本語教育センター教授会 第4回教養講座	8月1日(木)	アジア・アフリカ言語文化研究所言語研修タイ語開講(9月11日迄 於:大阪) 外国語学部集中講義(8月7日迄)
22日(月)	留学生日本語教育センター夏季休業(8月25日迄) アジア・アフリカ言語文化研究所言語研修バリ・ネワール語開講(8月30日迄 於:AA研) 事務連絡会議		
23日(火)	進路指導委員会		